

平成18年度採用

建設部 土木課 工務係 土木技術職員



天理市マスコットキャラクター
てくちゃん・りんちゃん

志望動機、天理市を選んだ理由は？

大学で学ぶ中で、どのようにすれば住みやすく魅力的な街がつけられるだろう、住民の思いを十分に汲んだ街をつくるにはどうすればいいのだろう、ということを考えるようになり、「まちづくり」をする仕事に携わりたいという思いを持つようになりました。その中で、最も住民との距離が近い市役所であれば、住民と同じ目線に立ってまちづくりができるのではないかと考え、志望しました。



現在、どんな仕事をしていますか？

道路や河川の修繕工事の設計及び工事監督をしています。その工事の多くが市民の方から出てくる要望を受けて計画されるもので、年間通じて沢山ある要望の中で優先順位をつけ、優先度の高いものから順番に工事を進めていきます。工事の設計をする際も、まず住民の方々の希望を聞き、できる内容できない内容をよく検討しながら進めます。設計は外部に委託することもあります。自分で現場に行って測量をし、図面を描いて積算、その後施工業者に発注し、工事監督を行います。そうして道路や河川が完成していきます。

実際、仕事をしてどんなところにやりがいを感じますか？

今まで何気なく見ていた道路や河川が、いろいろな視点から設計されつくりられているということ、この仕事を始めて改めて実感しました。それを今度は自分がつくっていく側に立ち、いかに安全で使いやすいものができるかを考え設計したものがカタチになり、市民の方に喜んでもらえる時にやりがいを感じます。時には難しい現場や、なかなか思うように進まないこともありますが、日々学ぶことが多く、知らなかったことが自分のモノになっていくのもやりがいのひとつです。

天理市職員を目指す人に一言！

市役所の土木技術職は、本当にまちづくりをする上で重要な役割を担っていると思います。技術力はもちろんのこと、市民の方や業者の方とのコミュニケーションをとる力も必要になってきます。たくさんの能力を必要とする分、やりがいや人として成長できる部分も大きいです。最初はわからないことだらけで戸惑うこともありますが、先輩方が毎日いろいろ教えてくださり職場もにぎやかなので、楽しく頑張れると思います。